**「ふるさと上市であなたとつくる。豊かな心、よりよい未来！」**

**～福祉教育サポーター養成研修～　募集要項**

**１　研修の目的**

**町社協では、福祉や教育・まちづくりに関心のある人で、地元で得た知識や経験を生かすため研修を受けて、各自の能力と地元の魅力を再発見し、判断力や企画力と向上心を持って、行政をはじめ社協・福祉施設・公民館・町内会などが行う、新しいまちづくりとそのための「福祉教育」の活動を支援する人(福祉教育サポーター)を募集しています。**

**２　主催　社会福祉法人上市町社会福祉協議会**

**共催　社会福祉法人富山県社会福祉協議会**

**３　学習会の開催予定日及び内容等（下記カリキュラム参照）**

**４　参加費　無料**

**５　募集人員　２５名**

**６　募集対象　町在住の高校生以上、町勤務・通学の方**

**７　申し込み方法**

**別紙の参加申込書で（持参されるかFAX・Eメールでお願いします。）**

**８　申込期間　　平成２８年６月１日～６月２０日**

**９　申込先**

**社会福祉法人上市町社会福祉協議会事務局**

**〒930-0361　上市町湯上野８番地　上市町保健福祉総合センター内**

**TEL　473-9300　FAX　473-9388　Eメール****shakyo@kamiichi-hearty.jp**

**カリキュラム**（日程等未定のものは決まり次第お知らせします。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 回 | 学習日時 | 講義名・テーマ | 内容 | 学習方法 | 学習場所 |
| プログラム１ | 平成28年６月29日（水）13：30～17：00 | 開講式オリエンテーション | 福祉教育サポーター養成講座の目的・今後の予定　説明 |  | 上市町保健福祉総合センター |
|  | 養成研修の意義と仲間づくり | アイスブレーク、ワークショップⅠ |
| 『「ふくしのい・ろ・は」「ふ・く・し」を学ぼう』（仮題）講師　市民福祉教育研究所主宰　阪野　貢氏 | 福祉教育のねらいと福祉教育サポーター | 講義Ⅰ |
| 「ここがすごいぞ。上市！」講師　行政 | 上市町の産業、自然環境、観光、農業、歴史などを学ぶ | 講義Ⅱ |
| プログラム２ | ７月６日（水）13：30～15：30 | 上市町社会福祉大会講演「身の丈サイズで広がる寄り添いの輪」講師 金城大学教授 内 慶瑞氏 | 式典・表彰式・金婚祝い・基調講演など | 講演参加型 | 北アルプス文化センター |
| 7月中旬13：30～16：00 | 「リフォーム！！あなたのすむまち　素敵なまちに」 | 福祉のまちづくりとは何か、住民参加とは何か、社会的包摂とは何かを学ぶ。 | 講義Ⅲ | 上市町保健福祉総合センター |
| 「目指す小地域の姿」 | 自分たちの住む小地域はどのような地域になればよいかを考える。 | ワークショップⅡKJ法 |
| プログラム３ | ７月25日（月）･26日（火） | 「ふくしの学びプログラム作りを子どもとともに」―小中高生ボランティアスクール― | 社協事業に参加しながら福祉教育サポーターが地域でどのように働きかけていけばよいかを考える。 | 社協行事にプログラムの組み立てから参加 |  |
| プログラム４ | 8月下旬 | 「みんなで参加を！福祉ふれあいフェスティバルへGO!GO!] | 福祉ふれあいフェスティバルに企画段階から参加 | 交流活動 |  |
|  | 「福祉教育サポーターとしての取り組みを考える」 | 福祉教育の視点から自分なりの意見を考える。 | 講義Ⅳ、ワークショップⅢ |  |
| プログラム５ | 10月上旬 | 社会福祉施設・機関と交流活動講師：施設職員、利用者 | 施設の概要、課題等を聞く（利用者の声を聴く） | フィールドワークⅠ施設見学と交流 | 福祉施設 |
| プログラム６ | 1月下旬 | フィールドワーク教育機関等の見学と交流活動 | 教育の現状や課題を知る講師：町教育委員会 |  | フィールドワークⅡ教育機関の見学 |
|  | 福祉講演会 |  | 講演参加型 | 上市町保健福祉総合センター |
| プログラム７ | 2月上旬 | 「さあみんなで進める福祉のまちづくりを！」 | リフレクション・振り返り①研修の振り返りを考える。②今後の地域での活動展開を考える。 | 講義ⅤワークショップⅣ | 上市町保健福祉総合センター |